

令和元年 10 月 17 日

各 位

いわき信用組合

個人事業者の事業譲渡仲介について

いわき信用組合（以下「当組合」）＜理事長：江尻 次郎＞は、この度、いわき駅前の老舗惣菜屋「富松（とみまつ）」の事業譲渡を仲介し、令和元年 10 月 16 日、有限会社 勿来総合開発との間で事業譲渡契約を締結しましたことから、内容についてご報告させていただきます。

1. 事業譲渡者

いわき市平字田町 7-2（店舗住所）

富松 吉田 洵子

「町のコロッケ屋」さんとして昭和 33 年創業。昭和 41 年より現住所にて店を構え、50 年以上に亘りいわき市民に親しまれていたが、経営者が高齢により店の継続が困難になり昨年 10 月より休業の状態であった。

2. 事業譲受者

いわき市勿来町関田須賀 1-4

有限会社 勿来総合開発 代表取締役 松本 康二

勿来温泉「関の湯」を運営。

3. 事業引継ぎ内容

富松の吉田氏が高齢のため『事業継続は困難』と廃業も考えていたが、なんとか「富松の味」を残したいとの思いから当組合取引先を通じ相談があったもの。当組合が事業承継・M&A で提携する福島県事業引継ぎ支援センター（経済産業省が中小企業の第三者への事業承継・M&A を支援する機関として、(公財)福島県産業振興センターが委託を受け設置された公的機関）への登録取り次ぎを実施するとともに、引受先を探していたところ、今般、有限会社 勿来総合開発が譲受者となった。形式は「富松」の商標を含めた「事業譲渡」。

当面、「富松」吉田氏の指導のもと『富松の味』を伝授し、永年親しまれてきた「富松」の味の再現に取り組む。今後、勿来温泉「関の湯」で味わうことができるようになる。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

いわき信用組合 事業支援部（担当:鈴木）

TEL :0246-92-4113 メール:ta.suzuki.0949@iwaki-shinkumi.com